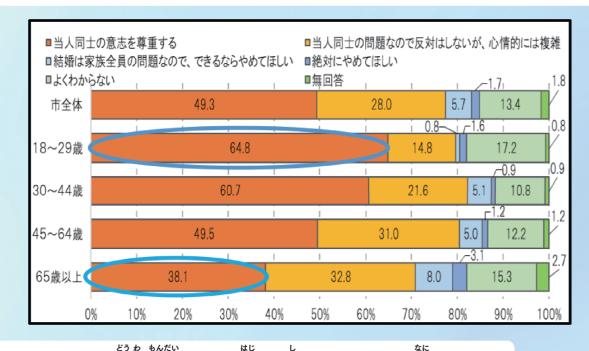
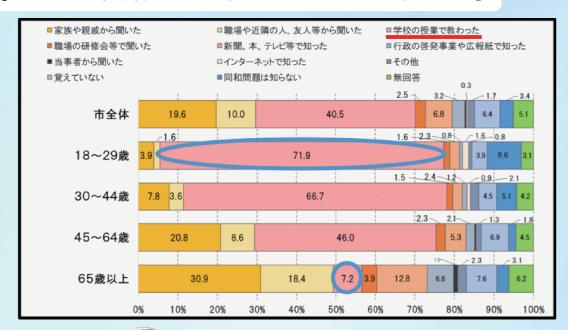
今、部落差別について考える

久留米市人権・同和問題市民意識調査(2017年実施)

じぶん かぞく けっこんあいて どう ゎ ち く しゅっしん ば あい かんが Q. 「あなたは自分の家族の結婚相手が同和地区出身であった場合、どう考えますか?」



Q.「あなたが、同和問題について初めて知ったきっかけは、何ですか?」



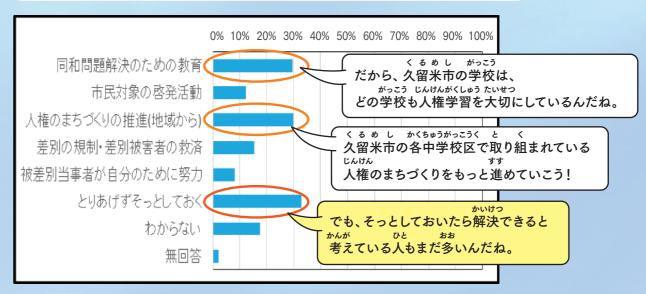


たか ひと けっこんあいて 若い人ほど結婚相手は とうにんどうし いし そんちょう 「当人同士の意思を尊重する」 ひと おお 人が多いんだね。

がっこう ただ し **やっぱり学校での正しく知る** まな だいじ **学びがとても大事なんだよ!**



できず か もんだい かいけつほうほう かんが O. 「あなたは同和問題の解決方法について、どのように考えますか?」





本当に、そっとしておいたら、部落差別はなくなるのかな?

ね こ お かんが さべつ それは、『寝た子を起こすな』という考えで、いまある差別を じょう そのままにしておいても解決しないよ。インターネット上に ただ ちしき じんけんにんしき ある情報をうのみにしないためにも、正しい知識と人権認識が ひっょう 必要だよ。



部落差別の現実

「全国部落調査」復刻版出版事件 //

ある出版社が、第二次世界大戦前に作成された全国の被差別部落の「所在地」「生活程度」などのリスト(「全国部落調査」)を入手し、現在の地名との対照表を加え、「復刻版をなる、あられるは、ないでは、あるとのはないである。関係者の訴えにより裁判が行われ、2023年6月東京高裁では、原告が求めた「差別されない権利」を実質的にみとめ、こうかいきんし、よっぱんき、といしよう かくだい インターネットでの公開禁止と出版差し止めの対象も拡大されました。



この間、ネットオークションで ふっこくばん ぜんこくぶらくちょうさ ほん しゅっぴん 「復刻版 全国部落調査」って本が出品されていたよ。





どうしてそんなものが出品されていたの?それって、
ねん はっかく ぶらく ちめいそうかんじけん おな
1975 年に発覚した「部落地名総鑑事件」と同じだよね。
しゅうしょくさべつ けっこんさべつ しんごく もんだい
就職差別や結婚差別につながる深刻な問題だよ。



